



第九たいむず 号外

第8回海外公演特集 No.2 2015.2.22 担当 GON

ホームページ: www.takasaki9.com 担当者メアド: osatokazu1944@able.ocn.ne.jp
〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-4157-3109(大里)



第2回目の海外特別練習日です。「第九たいむず 号外」も第2号、赤羽団長より、「第8回海外公演inドイツリアー」への深い思いを投稿いただきました。まだ原稿の準備が足りませんが、ドイツってどんな国？をインターネットを活用し考えてみました。皆様の演奏旅行への期待が膨らめば幸いです。

◆ Guten Tag (グーテン ターク)

赤羽洋子

今から26年前、西ドイツのハイデルベルグが第1回高崎第九合唱団海外公演でした。この時から私は全てのヨーロッパ公演の準備に携わってきました。最初は何をどうしたら良いのか兎に角手探り状態でしたが、過去7回の第九合唱団公演でのノウハウを全部学習した状態で、第8回海外公演に対応したいと思っております。

今回は Beethoven の生まれた街ボンでの公演を願いましたが、受入側のオケとの調整が付きませんでした。私のボンへの拘りは、やはり皆さんに Beethoven の生まれた家と環境を見て、Beethoven と同じ空気を吸っていただいた上で第九を歌って欲しいのが1番の目的でした。2番目の拘りは、作詞シラーの生家マールバッハにも皆さんを案内したいと ICEC と話し合いました。これはボンから片道4時間往復8時間かかり、1日がバス移動で潰れると言われ諦めました。最終的にはボンから近く、ドイツ最古の歴史を持つトリアー市との交渉がまとまりドイツ公演が実現しました。気持ちののんびりしたドイツ人、せっかちで早急に結論を求める私の間で ICEC がご苦労した姿は手に取るように判っておりました。

ボンでは地元合唱団との交流演奏会もできるよう調整中です。

ケルン大聖堂でのミサも聞きたいし、できたら献曲もさせてもらいたいですね。ケルンには歌劇場とシンフォニーホールが有り、今度高崎にできる高崎文化芸術センターはこのケルンのシンフォニーホールの響きを参考に設立されます。私たちはこのホールでの演奏会を聴きたいと予定しております(公演がなければ聞けませんが)。このオケの音楽監督は佐渡裕さんです。彼の演奏会がある事を祈りましょう(やはりのんびりしていて公演日がまだ公表されていません)。

11月に入ると船でのライン下りできないとの情報を押し切って、皆さんと船でライン下りをします。ローレライの廻りで「ローレライ」を合唱しましょう。

私も含めて平均年齢が上がっているのも考慮して、ホテルでの連泊にも拘りました。これからもできる限り演奏旅行内容をお伝えします。素晴らしい感激を味わえるように役員さんと皆様と準備を進めて行きましょう。

◆ 海外練習日程スケジュール

第3回	3月15日(日)	13:30~16:00	中央公民館ホール	日本の歌、ドイツの歌
第4回	4月26日(日)	〃	中央公民館ホール	第九、ドイツの歌、
第5回	5月24日(日)	〃	中央公民館ホール	第九、ドイツの歌
第6回	6月21日(日)	〃	中央公民館ホール	第九、ドイツの歌
第7回	7月19日(日)	〃	中央公民館ホール	第九、日本の歌、ドイツの歌
第8回	8月23日(日)	〃	中央公民館ホール	第九、日本の歌、ドイツの歌、
第9回	9月13日(日)	〃	中央公民館ホール	第九、日本の歌、ドイツの歌
第10回	10月4日(日)	16:00~	ホテルメトロポリタン	結団式、旅行説明、最終練習

ICEC柴田さんより「たいむず号外」へのエール！

大里様

先ほどはありがとうございました！

ドイツ政府観光局からのメールを転送させていただきます。

ご参加者の皆様が、少しでも今秋のドイツを楽しみにしていただければ幸いです。

毎月発行とのこと、大変なお仕事だと思います。

お疲れがでませんようにお体をおいといくださいます。

ICEC 柴田佐和子

ICEC柴田さんより転送の最新のドイツ観光情報、有効な情報が期待されます

Supported by:

 Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy

on the basis of a decision
by the German Bundestag

ドイツ
観光の国 

www.germany.travel



ドイツ旅メール1月 Tokyo, January 29, 2015

ゲーテンターク！皆様、こんにちは！

2015年最初の旅メールをお届けします。今年は東西ドイツ統一25周年という節目の年に当たります。観光面では文化遺産の豊富な東部ドイツが加わり、ドイツの観光的魅力は数倍増しました。こうした宝石を紹介し、さらに現代に生きている伝統と風習にスポットを当てます。ホームページには祭りなどの伝統風習、料理、伝統工芸、発明品を紹介する「伝統と習慣」の章を用意しました。またドイツには150余りの観光街道があり、きらりと光る面白いルートを採り上げていきます。2015年、テーマとイベントが充実したドイツにヴィルコメン！
(写真上: ホーエンツォレルン城 © Burg Hohenzollern)

◆ **旅行申し込みは済みましたか？2月28日迄に団に申込書提出を！**

ICECさんへの「高崎第九合唱団 第8回ヨーロッパ公演 参加申込書」の提出は終了しましたか？追加での申し込みは可能ですが、**航空会社への座席確保が難しくなります**ので、ご本人は勿論、ご家族、ご友人で**まだ決めかねている方**がいましたら、今月中に申込書を、団宛に提出して下さい。行けなくなった場合のキャンセルは可能です。

◆ 「**団員申し込みについて**」の記載訂正

前回練習の時、配布の「高崎第九合唱団 ヨーロッパ公演 団員申し込みについて」の記載に誤りがありました。3)の団員申込金返却の条件ですが、**解団式以前のキャンセルは誤りで、結団式以前のキャンセルが正しい**です。お詫びして訂正致します。

◆ **パスポートの取得について**

ドイツのパスポート残存期間は、**出国時残存3ヶ月以上**です。お持ちで無い方は勿論、パスポート**期限が2016年2月12日以前の方も**、新規取得が必要になります。お早めに手配願います。

◆ドイツってどんな国 意外と知りませんね！！

ドイツ連邦共和国、通称ドイツは、ヨーロッパ中西部における議会制共和国である。限定的統治権を保有する16の州から成り、人口 8200 万人(その内外国人約 670 万人)総面積は 357,021km²で、主に温暖な季節的気候に属する。首都及び最大都市はベルリンである。(追々詳しく学びましょう)



国旗

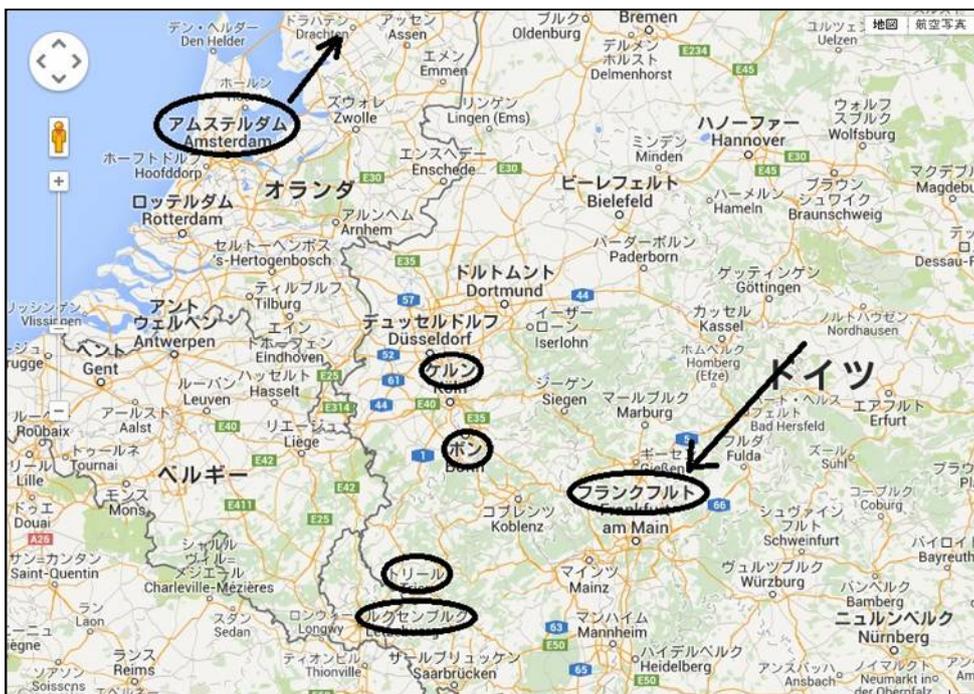


国章



ヨアヒム・ガウク
大統領(任期:2012~)

↓今回訪問予定都市



アンゲラ・メルケル
首相(任期:2005~)

◎国家形態

連邦制国家であり、16の自治権を持つ州によって構成されている。1990年3月18日に旧ドイツ民主共和国で初めて行われた自由選挙後に、人民議会在新5州の設立を決定した。1990年10月3日にはドイツ民主共和国のドイツ連邦共和国への編入によりブランデンブルク州、メクレンブルク＝

フォアポンメルン州、ザクセン州、ザクセン＝アンハルト州、チューリンゲン州も同国に編入された。東ベルリンの11区はベルリン州に併合された。各州の持つ権限は住民の日常生活に直接関わり合いを持つ。各州は独自の憲法を持つが、中でも特徴的なのは「文化高権」の行使であり、これは各州が学校制度・大学制度の分野において独自の法律を定めることを意味する。その他にも各州は自治権及び公安管轄権を有する。各州はそれぞれの財源を持ち、そのうち主なものは財産税、自動車税、相続税、土地所得税である。更に所得税、法人税、付加価値税の一部が州の財源となる。また行政分野においても各州は広範な権限を有する。州の行政機関は州法の他に原則として連邦法の執行も担当する。憲法第85条に定められた「委任行政」の場合、例えば高速道路あるいは国道の建設に際しては、各州が連邦政府の委任ならびに経費によってこれを行う。連邦政府の行政上の任務は外交、連邦国防軍、連邦国境警備隊、そし連邦財政である。

◎連邦議会の議席分布

全議席数622のうち、キリスト教民主・社会同盟(CDU/CSU)は239議席、社会民主党(SPD)は146議席、自由民主党(FDP)は93議席、左派党76議席、同盟90／緑の党(B90/ Die Grüne)は68議席(2009年の議会成立時現在)

◎国家元首

連邦大統領は連邦会議によって選出され、任期は5年である。連邦会議は連邦議会議員とそれと同数の各州選出の議員から成る。連邦大統領は国際法上ドイツ連邦共和国を代表する。連邦議会で選出される連邦首相、並びに連 邦首相の提案による連邦大臣の任命もまた連邦大統領の任務の一つである。2012年3月以降ヨアヒム・ガウクが連邦大統領を務めている。

◎国旗

黒・赤・金色の3色。国旗の色の由来についての定説は無い。19世紀初頭より黒・赤・金色は自由でドイツ的思想を持つもののシンボルとされてきた。後に挫折することになる1848～ 49年のドイツ革命が契機となった、フランクフルト・アム・マインの国民議会において、この3色は初めて国家の色となった。1918年以降にはこの3色は 新しいドイツ共和国(ワイマール共和国)のシンボルとなるとともに国家の色となった。1949年5月、ドイツ連邦共和国は黒・赤・金を国の色として定めた。

◎国歌

フランツ・ヨーゼフ・ハイドン作曲、アウグスト・ハインリッヒ・ホフマン・フォン・ファラースレーベン作詞。現行のドイツ国歌は、「ドイツの歌」の第三節。

◎文化と教育

ドイツの文化シーンは多種多様。クラシック音楽で有名なドイツには約400の劇場と140のプロのオーケストラがあります。そして、600ある美術館は国際敵にも一流の多才なコレクションを持っています。

また、教育、科学、研究開発に重きが置かれており、ドイツは最も人気のある留学先のひとつとなっています

◎ドイツ料理とワイン

ドイツは、グルメを楽しむためだけでも、旅する価値のある国。家庭に伝わった伝統的料理のほか、ドイツレストランは、その創造性や高いレベルの料理に対し、料理界の多くの賞が授与されている。そして、美味しいドイツのワインがさらに料理を引き立てる

◎見本市の国ドイツ

世界のトップクラスの国際見本市の約3分の2、年間約150に及ぶ見本市が毎年開かれているドイツは、世界 No.1の見本市の国と言えます。

重要な見本市としては、下記のイベントが有名です。

- ・ハノーファーの国際情報通信技術見本市(GeBIT)
- ・ベルリンの国際コンシューマ・エレクトロニクス展(IFA)
- ・フランクフルトの国際モーターショー(IAA)
- ・フランクフルト・ブックフェア